

産業サイバーセキュリティ強靱化事業

商務情報政策局サイバーセキュリティ課

令和6年度概算要求額 **28億円（24億円）**

事業の内容

事業目的

サイバー空間とフィジカル空間の融合が進む中、サイバー攻撃の高度化・巧妙化に伴い、サイバー空間でのデータ流出リスクの拡大や、サイバー攻撃起点の増加、フィジカル空間への影響の拡大といったリスクの増大が見られる。

本事業では、ソフトウェア管理の高度化、IoT製品の信頼性確保を進めるとともに、ガイドライン等の導入促進やサイバーセキュリティ対策の中核を担う人材の育成等を通じて、産業界のサイバーセキュリティ強靱化を目指す。

事業概要

産業界のサイバーセキュリティ強靱化に向けて、以下の取組を行う。

（１）サプライチェーン・サイバーセキュリティ対策基盤構築(委託)

- ✓ 国際連携の推進やガイドライン等の導入促進
- ✓ ソフトウェアの部品構成表であるSBOMの活用をはじめとしたソフトウェア・セキュリティの推進

（２）サプライチェーン・サイバーセキュリティ対策基盤構築(補助)

- ✓ IoT製品の信頼性を確保するための環境整備

（３）人材育成と実際のシステムの安全性・信頼性検証等(交付金)

- ✓ 模擬プラントを用いたセキュリティ演習
- ✓ 攻撃情報の調査・分析結果に応じた演習のアップデート
- ✓ 重要インフラ等の実際の制御システムの安全性・信頼性の検証

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

（１）



（２）



（３）



成果目標

産業界で策定されたガイドラインの数を15個以上にすることや人材育成を通じて、産業界のセキュリティ対策を推進する。